主催　日本情報処理検定協会　　後援　文部科学省

第１１７回（令和元年７月）情報処理技能検定試験（表計算）初段問題

＜問　　題＞

１．下記の＜入力データ＞を基に、＜処理条件＞に従って表およびグラフを完成し、印刷しなさい。
　　表題は表の中央、見出しは中央揃え、文字は左揃え、数字は右揃えとし、３桁ごとにコンマをつけること。
２．使用したテーブルを印刷しなさい。（表の形式は問わない）
３．データ保存またはすべての表の数式印刷をしなさい。
４．試験時間は３０分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

＜入力データ＞

団ＣＯ	室ＣＯ	時間	ＯＰ
101	21	7	B
101	22	5	A
101	23	10	D
101	31	9	C
102	22	8	A
102	21	9	D
102	32	7	C
102	33	5	B
201	12	9	A
201	13	11	B
201	31	5	D
201	13	10	C
202	11	8	D
202	12	11	B
202	32	8	A
202	33	6	C

＜団体テーブル＞

団ＣＯ	団体名
101	華道研究会
102	短歌愛好会
201	商工振興会
202	ＡＦＰ企画

＜分類表＞

室ＣＯ	分類	時間単価
10 番台	洋室	2,740
20 番台	和室	3,240
30 番台	和洋室	3,580

＜タイプ乗率表＞

区分	タイプ	時間	
		1～7	8～
1	モダン	27%	24%
2	レトロ	18%	15%
3	シンプル	0%	0%

＜料率表＞

時間	料率
10 以上	75%
6 以上　10 未満	85%
1 以上　6 未満	100%

＜諸経費の計算式＞

時間	基本料金	諸経費
10 以上	または　24,000 以上	基本料金×2.7%
それ以外		基本料金×3.6%

※諸経費は 10 位未満切り上げ。

＜ＯＰ単価テーブル＞

ＯＰ	ＯＰ単価
A	170
B	180
C	210
D	240

＜割引率表＞

料金合計	割引率
11 万以上	7.0%
10 万以上　11 万未満	6.1%
1 以上　10 万未満	5.2%

＜処理条件＞

１．＜出力形式１＞のような貸室料金データ表を作成しなさい。（―― の部分は空白とする）
２．団体名は＜団体テーブル＞を表検索しなさい。
３．区分は室ＣＯを 10 で割った余りとする。
４．室名は、分類・タイプの順に関数または演算子を使用して結合しなさい。ただし、末尾に“タイプ”を記入すること。
　（例　和室モダンタイプ）※分類は＜分類表＞、タイプは＜タイプ乗率表＞を参照する。
５．基本料金＝時間単価×時間×料率　※時間単価、料率はそれぞれ＜分類表＞、＜料率表＞を参照する。
　タイプ料金＝基本料金×タイプ乗率（100 位未満切り捨て）　※タイプ乗率は＜タイプ乗率表＞を参照する。
６．諸経費は＜諸経費の計算式＞を参照し、求めなさい。
　ＯＰ料金＝ＯＰ単価×時間　※ＯＰ単価は＜ＯＰ単価テーブル＞を参照する。
　料金合計＝基本料金＋タイプ料金＋諸経費＋ＯＰ料金
７．合計を求めなさい。
８．貸室料金データ表を基に＜出力形式２＞のような団体別請求額計算表を作成しなさい。（―― の部分は空白とする）
９．時間・料金合計は、基の表を集計しなさい。
　割引額＝料金合計×割引率（10 位未満切り捨て）　※割引率は＜割引率表＞を参照する。
　請求額＝料金合計－割引額
10．時間が 35 より少なく、請求額が 10 万より少ない場合、“Ｎ”、それ以外は“Ｙ”の評価をしなさい。
11．合計を求め、請求額の昇順に並べ替えなさい。
12．貸室料金データ表を基に＜出力形式３＞のような分類別総括表を作成しなさい。
13．時間・料金合計は、基の表を集計しなさい。
　構成比率＝料金合計÷料金合計の合計（%の小数第１位未満四捨五入の表示）
14．罫線の太線と細線を区別する。（外枠は太線とする）
15．＜出力形式２＞の団体名別の時間を折れ線、請求額を縦棒にした複合グラフにしなさい。
　タイトルは“団体別の集計グラフ”とし、凡例は“時間”、“請求額”とする。

＜出力形式１＞

貸　室　料　金　デ　ー　タ　表

団ＣＯ	団体名	室ＣＯ	区分	室名	時間	基本料金	タイプ料金	諸経費	ＯＰ	ＯＰ料金	料金合計
（　途　中　省　略　）											
――	合　計	――	――	―――					――		

＜出力形式２＞

団体別請求額計算表

団ＣＯ	団体名	時間	料金合計	割引額	請求額	評価
（　途　中　省　略　）						
――	合　計					――

＜出力形式３＞

分類別総括表

分類	時間	料金合計	構成比率
洋室			
和室			
和洋室			